

理事会・総会の日程が決まりました

平成 24 年度第 1 回理事会・総会の開催日程が決まりました。会員の皆さまは、あらかじめスケジュールの確保をお願いします。

なお、議案等の詳細は 5 月中旬に連絡します。

開催日：平成 24 年 6 月 6 日（水）

理事会：15:00～16:00

総会：16:00～17:00

場所：北とぴあ（東京都北区）

また、総会終了後、初の試みとして、会員間の交流を深めるために懇親会を開催します（17:00～19:00 会場は北とぴあ）。

専門部会の動き（3月分）

【東北農業復興プラン検討部会】

3/5 に開催された南相馬などの被災地で除染の研究を行っている東京農業大学の後藤教授の講演内容の紹介と 3/11 に開催された福岡大学の学生による東北復興支援イベントの内容報告を行いました。東北復興支援イベントでは、郡山から福島県野菜を調達して福岡あてに送付し、芋煮イベントを無事開催することができました。

また、今後の東北農業復興プラン検討部会は、南相馬側の進展があまりない中で継続することが現地のペースと合わなくなっていることから、部会の休止もしくは別のテーマを設定するかどうかを検討し、あり方について、案を持ち寄って次回の部会で検討を行うことになりました。

【輸出】

これまでの討議内容を振り返り、中間的な総括を行いました。

現時点で J-PAO としてできることを整理していった結果、輸出部会の中間的なまとめの作成に取り組むとともに、「ここまでは理論的なことを中心に討議してきたのだが、それをもとに輸出の実践を行いたい」という部会メンバーの意向がありました。

そこで、部会では今後、輸出の試行に向けて取り組むことになりました。

【人材育成①】

前回までの「企業の農業参入」について検討は一旦休止とし、今回は J-PAO 研修農場である「NPO 法人阿蘇エコファーマーズセンター」より推薦のあった、研修修了者 11 名への技術認証証書交付について討議を行いました。

J-PAO 研修農場制度ガイドラインに照らして適当と認められることから、全員に技術認証証書を交付することになりました。

昨年 5 月に交付した 7 名と併せ、技術認証証書の交付者数は、累計 18 名となりました。

【人材育成②】

2/24 に開催された J-PAO 主催第 4 回トップマネジメントセミナーの振り返りを行いました。よかった点としては、アンケートの結果 8 割以上の方が満足されていたこと。運営で心配していた机・椅子の撤去等がスムーズにできたことが挙げられました。改善点としては、配布資料に J-PAO の資料を挿入することなどが挙げられました。次回のセミナーに生かしていくことになりました。

次回は、その他の主催セミナーの検討を行います。

十和田市農業コンサルティング実施報告

J-PAO は 2011 年 11 月より、2012 年 3 月まで、十和田市内の農業者（2 件）のコンサルティングを行いました（十和田市の経費補助あり）。

コンサルティング自体は会員の農業経営支援センターが担当しました。

今回のコンサルティングの特徴は、報告書の作成だけではなく、その後のフォロー重視の内容であり、農業者からは、「今後の方向性がわかった」といった感想をいただきました。

往復書簡が始まります

次号の J-PAO Press より、当機構副理事長の高木勇樹と農業者との往復書簡が始まります。第 1 回は（農）駒谷農場（北海道）の駒谷 信浩氏です。乞うご期待

主な活動（3/9～3/29）

3/13 第 57 回企画運営委員会

3/13～15、3/21・いしのまきニューファーマー育成事業（松田運営会員、神崎、丸田運営会員）